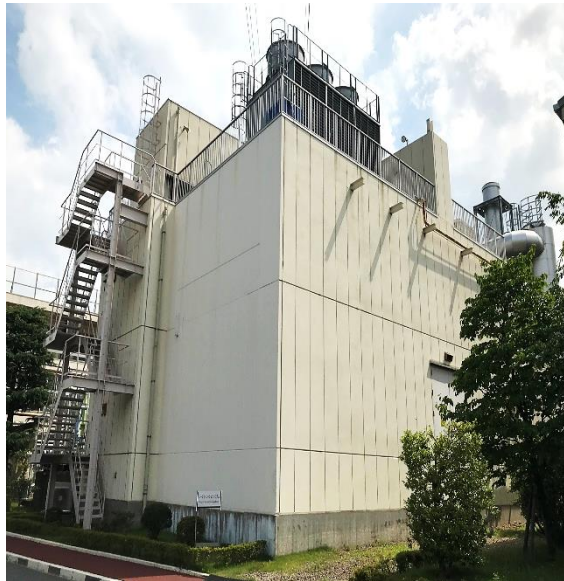


CGS等導入事例



事業所名 日本金属株式会社板橋工場 さま

HP: <https://www.nipponkinzoku.co.jp/>

【事業所概要】

敷地面積 74,763㎡
生産品目 冷間圧延ステンレス鋼帯、みがき特殊帯鋼
極薄電磁鋼帯、マグネシウム合金帯

【補助対象設備】

- ・CGS 発電出力5,770kW×1台
(都市ガス等)
(電力+蒸気+温水等)
- ・熱電融通インフラ 事務所給湯設備

■ CGS導入に伴う実績

	2022年度実績	計画値(参考)	
対全電力需要	80.3%	—	全体の電力需要に対するCGS出力割合
発電効率	40.7%	43.9%	エネルギーを電力として取り出した割合(HHV)
排熱利用率	16.3%	12.8%	温水や蒸気の利用割合(HHV)
総合効率	57.0%	56.7%	発電効率+排熱利用率(HHV)

■ CGS運転状況

平均運転時間 週7日・1日当たり24時間程度。2022年度実績では、年間8,200時間稼働。

■ 導入経緯

既存CGSの老朽化に伴い、新機種のリプレースを検討。

高効率のCGSを採用し工場の電力需要の80%を賅い、更なる省エネを図るため導入に至る。

また、排熱有効利用の促進のため温水融通システムを設置し、CGS排熱の熱融通を行う。

■ 運用状況・今後の課題等

現在、CGS負荷率99%(2022年度実績)で稼働中であり、継続した安定稼働を目指していく。

工場内にて別の排熱利用先が発生した際には、CGS排熱の更なる有効利用を検討していきたい。

■ 助成要件への対応

- ✓遠隔監視システムによるエネルギーマネジメントを実施
- ✓一時滞在施設の設置(帰宅困難者の受入れ)、周知(構内掲示板に掲示)
- ✓電気自動車用急速充電器の導入

利用助成金:東京都「スマートエネルギーエリア形成推進事業」(平成30年度申請、令和3年度工事完了)